

Npop'n えぬぽっぴん

◆HPはこちらから
<https://snponet.net>



NPO POP NEWS=(略して)『Npop'n』

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したPOPなNEWS(話題)をお伝えします！

『成功するファンドレイジングのポイントを学ぼう！』

社会課題解決のための活動している団体が、寄付や助成金等の活動資金を得るために行う取組にファンドレイジングがあります。今号では、8月29日(木)に開催した『ファンドレイジング講座』から、ファンドレイジングとは何か？団体として何をしたらよいか？などファンドレイジングを成功させるために役立つ秘訣を紹介します。

『ファンドレイジングを成功させるための秘訣』

講師：塚本 いづみ 氏

(認定ファンドレイザー、NPO法人サンカクシャ事務局次長)



塚本氏

① 《ファンドレイジングとは？》

ファンドレイジングとは、NPOが活動するための資金（寄付、会費や助成金、事業収入等）を、個人・法人・政府などから集める行為の総称です。ファンドレイジングを単に資金集めとして捉えることは不十分で、より広く社会課題を解決するための手段と捉えて取り組むことが大切です。

② 《戦略的なファンドレイジング》

ファンドレイジングは社会課題を解決するための手段でもあるので、実施に当たっては事業戦略、組織戦略を外部に説明できるよう整理することが必要です。

要点としては、①団体として何をを目指しているのか？②その課題を解決するためにこの事業の進め方（事業戦略）で本当に良いのか？（外部に対して説得力のある解決策になっているのか？）③理事会やボランティアも含めた組織運営体制（組織戦略）はこのままで良いのか？等をこの機会に見直してファンドレイジングを行うことが重要です。

③ 《NPOの財源について》

NPOの財源には大きく分けて、①事業収入、②補助金・助成金、③寄付・会費があります。これらの財源を多様化することによって、活動資金の確保が安定的になります。

各財源には相乗効果があります。例えば、助成・委託収入があることで、助成・委託元の行政等の審査を通過した信頼されている団体とみなされ、多方面からの信用力が増します。助成・委託に関係するイベント等に登壇したり、招かれたりすることなどによって団体・組織の知名度が上がることもあります。信頼度や知名度の向上によって寄付や会費等が増える傾向にあります。また、助成・委託事業の実施の中で適切な団体等との連携が進むことも考えられます。

このような相乗効果を考慮して組み立てると、効果があるファンドレイジングができると考えられます。

新宿NPO活動基礎講座

成功させるための秘訣を学ぶ！

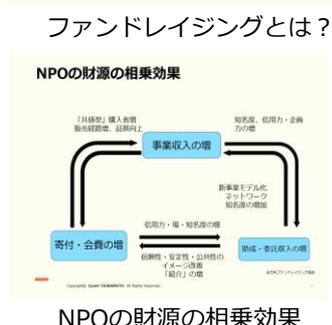
ファンドレイジングとは、NPOの活動のための資金を、個人・法人・政府などから集める行為の総称です。

2024/8/29(木) 18:45~20:45

講師 塚本 いづみ 氏 NPO法人サンカクシャ事務局次長

受講料 1,000円 (税込)

申込先 <https://snponet.net>



④ 《ファンドレイジングの7つのステップ》

ファンドレイジングに取り組む際には、7つの手順（ステップ）を踏んで進めることが適当です。7つのステップとは、組織の潜在力の棚卸から始まり、ファンドレイジングの実施後に取り組む「感謝・報告・評価」までの7つで、このサイクルを廻していきます。

以下で7つのステップについて説明します。

◆STEP1. 『団体・組織の潜在力の棚卸』

団体・組織のミッションやビジョンのメッセージ性、団体・組織に従来関わっていて、今後も関わってくれる人材、団体・組織が持っているネットワークなどを改めて確認します。

◆STEP2. 『既存寄付者・潜在寄付者の分析』

個々の支援者（寄付者）と団体・組織の関係を把握します。ドナーピラミッド（寄付者ピラミッド）にあてはめ、図式化して分析すると、より関係性の強い寄付者になってもらうためのアイデアが芽生えてきます。

◆STEP3. 『理事・ボランティアの巻き込みの秘訣』

個々の理事やボランティアなど組織・団体に定常的に関わっている人が持っている特性や潜在的な力などをもとに、関係者全てに適した協力を依頼します。最初の企画段階からの巻き込みが成功のポイントです。

◆STEP4. 『コミュニケーションの方法や内容の選択』

働きかける対象者の属性（関心を持っている社会課題、団体が期待する支援内容、年代等）に合わせてコミュニケーションの方法や内容を考えます。支援したいと思ってもらえることが大切です。SNSの活用は必須ですが、チラシやDM、メール等も重要な手段になります。

◆STEP5. 『ファンドレイジング計画の作成』

金額その他の目標を明確にし、組織・団体の中で共有します。いつまでに、誰が、何をやるのかなどの具体的な行動、うまくいかなかった場合の見極め時期と対処法、理事会の中の責任者などを決めておくことが大切です。これらが明確になっていないと、思いつきでの行動などで実施が混乱することがあります。

◆STEP6. 『ファンドレイジングの実施』

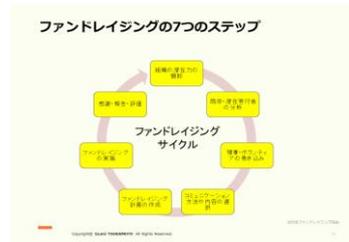
実施責任者を必ず明確にします。また、できるだけ多くの人を最初からここまでの段階で巻き込みましょう。

寄付した理由として「頼まれたから」を挙げる人も多くいます。関係者には遠慮せずに、寄付等をお願いすることがポイントです。ファンドレイジング開始の直後に一定の成果が目に見えることも大事です。このことを考えて準備し、実行します。

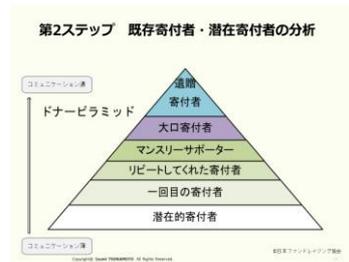
◆STEP7. 『感謝・報告・評価』

感謝の気持ちをタイムリーに伝えます。「ありがとう」の気持ちを伝えることはもちろんですが、ファンドレイジングでいただいた資金などで行う活動の状況や成果なども報告します。

関係者に適切に報告することは次のファンドレイジングにつながる大事なステップです。



7つのステップ



既存寄付者・潜在寄付者の分析



寄付をお願いすることの意義



《最後に》

- ◎ファンドレイジングは、団体内の特定の人だけが行うことではありません。
 - ◎是非、団体の中で「先導役」になって、多くの人達を巻き込んでいきましょう。
 - ◎ファンドレイジングは団体・組織が掲げる社会課題解決への重要な一歩です。
- さあ、はじめましょう！戦略的ファンドレイジング!!

聴かせて
NPO!

✧ちょっと気になるNPO団体を紹介します✧

《NPO法人プラス・アーツ》

～防災の楽しさを世界中のみんなに広めたい～

プラス・アーツは「すべての人が、夢中になれる防災。それを、すべての人とすべての地域、行き渡らせること。」を目標に、子どもも大人も楽しく学べる防災訓練を作り上げています。また、防災活動の担い手を地域単位で育てる活動をしています。

♪当センターで行われる「第184回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

開催日時：2024年11月14日(木)18時45分～20時45分 ※是非ご参加ください。

参加方法：オンライン(詳細は<https://snponet.net>)
語り手：NPO法人プラス・アーツ
参加費：無料

主催・問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【E-mail】hiroba@s-nponet.net
後援：新宿区

申し込みは
こちらから



ホットな助成金情報

【10月号】※申請方法・審査条件等の詳細・問い合わせ・申込みは、団体のホームページをご確認ください。(QRコードから読み取れます)

N O	分野	助成金名	団体名	概要	助成金額	申請時期	QR コード
1	福祉	For Children基金	公益財団法人 公益推進協会	難病の子どもとその家族を 支援する非営利団体 を助成	100万円以内	9月2日～ 11月8日	
2	福祉	金融相談等活動助成	一般財団法人 ゆうちょ財団	高齢者および大規模災害 被災者、障がいのある人 向けに金融相談や金融教 育等を行うNPO等団体を 助成	上限額 60万円	9月2日～ 11月29日	
3	環境	パタゴニア 環境助成金プログラム	パタゴニア・イン ターナショナルイ ン日本支社	環境保護活動をしており、 長期的な視点で問題解 決を行っている非営利団 体を助成	上限額 300万円	8月31日～ 12月1日	
4	環境	地球環境基金助成金	独立行政法人 環境再生保全 機構	環境分野に1年以上の実 績があり、環境保全のため の活動を行っている団体を 助成。(企業、地方公共 団体は対象外)	50万円～ 1200万円	11月11日 ～12月2日	
5	子ども	SMBCグループライジング基金	株式会社三井 住友フィナンシャル グループ	貧困・格差の状態にある 子どもやその家族を対象に 取り組む民間非営利団体 を助成	詳細は HPにて	9月17日～ 11月15日	

新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め発信するWEBサイトです。WEB会員を募集しています(登録料は無料です)。

【問合せ】新宿区地域振興部 地域コミュニティ課 【TEL】03-5273-3872 FAX: 03-3209-7455



<https://shinjuku.genki365.net/>

